

利 用 者 の 声

3D技術で甦る新しいカタチの九谷焼

イルミナ九谷研究所
代表 深澤 一正 様

URL:<http://www.illumina-kutani.com>

能美市松が岡2丁目59

TEL.0761-58-0723

- 代 表 者 深澤 一正
- 設 立 平成28年7月
- 事業内容
九谷焼新商品の研究開発
および製造、販売



九谷焼は国に伝統工芸品として指定され、大切に扱われている一方、業界は右肩下がりの状況です。このコロナ禍において、状況はさらに深刻化しており、今後の発展の為に大幅なコスト低減や商品の付加価値アップ、IT技術の導入が必要であると考えています。

九谷焼は華やかな絵付けに特徴がありますが、素地にも独自性を持たせることが重要と考え、近年は僅かな角度変化を互い違いに形成すると陰影の縞模様が現れる

新たな商品の開発に取り組んでいます。

当初は伝統工芸の手法で試作しましたが、工程上の理由でうまくいきませんでした。最終的に石膏型原型を3Dプリンタで製作する方法に行きつきました。現在は、素地の形状を3D-CADでデザイン⇒3Dプリンタで原型出力(工業試験場)⇒石膏型製作⇒泥漿成型⇒焼成・絵付けの工程で製作しています。

工業試験場の3Dプリンタは精度が高く、かなり細かい模様が出力できることから、伝統技術では難しかったカタチが3D技術で実現しました。これからも伝統を守りつつ、生産工程に最新技術を取り入れることで、新しい九谷焼を提案していきます。



図 3D技術で開発した陶磁器の新商品